

主催 環境省（ホスト自治体 富山県）

1. 日程

- 1日目：令和6年3月21日（木）13時から16時30分まで
2日目：令和6年3月22日（金）10時から16時15分まで

2. 開催形式

YouTubeによるライブ配信（一般公開）

<視聴される方>

参加登録フォームに必要事項を御記入のうえお申し込みください。
登録いただいたメールアドレスに視聴用のURLを自動配信いたします。

<参加登録フォーム>

<https://forms.office.com/r/3pqHyPgYY7>

3. 主な内容

<1日目>

13:10-13:30 基調講演 ネイチャーポジティブと気候変動
(東北大 藤田教授)

13:30-15:00 富山県の気候変動適応の取組

15:10-16:25 気候変動影響、適応策の最新の知見、先進事例等の紹介
民間企業：高断熱窓(三協立山株)、克雪(日本地下水開発株)
地方公共団体：福島県、千葉市、岡崎市

<2日目>

10:00-11:40 広域AP報告、全国事業報告

11:40-12:10 気候変動適応としての熱中症対策(環境省、ウェルシア薬局株)

13:10-14:40 気候変動下の気象災害を考える(国交省、環境省)

パネルディスカッション

(岐大 原田教授、滋賀県立大 瀧教授ほか)

14:40-16:10 気候変動適応と水資源(神通川流域プラットフォーム、SOLVE等)

※大会資料は、開催までに以下ページへ掲載

https://www.env.go.jp/earth/earth/tekiou/page_00002.html

□ ■ _____ □

2. 国、県等からのお知らせ

□ ■ _____ □

■ 【NEW】 「とやまの生物多様性が分かる！～生物多様性啓発動画～」をぜひ
ご覧ください！

富山県では、生物多様性について分かりやすく解説した「とやまの生物
多様性が分かる！～生物多様性啓発動画～」を作成しましたのでぜひご覧
ください。

○県ホームページ

[https://www.pref.toyama.jp/1709/kurashi/kankyoushizen/shizen/
sebutsutayouseidouga.html](https://www.pref.toyama.jp/1709/kurashi/kankyoushizen/shizen/sebutsutayouseidouga.html)

○県YouTube

<https://youtu.be/HqtkUTvHuFA>

■ 【NEW】 「令和5年版 環境白書」を刊行しました

県では、令和4年度の本県の環境の状況と5年度の環境施策を取りまとめた
「令和5年版 環境白書」を刊行しました。

以下のホームページからご覧ください。

[https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00009135/
index.html](https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00009135/index.html)

■ 【NEW】 「とやま省エネ家電購入応援キャンペーン第2弾」を実施中！

実は家庭でのエネルギー消費は、冷房・暖房・給湯で約6割を占めています！
そのため、県では節電効果が高い省エネ家電(エアコン、冷蔵庫、LED照明器具)
や省エネ効果の高い高効率給湯器の購入を応援するとやま省エネ家電購入応援
キャンペーン第2弾を実施し、電気料金の高騰に伴う家計負担の軽減や家庭に
おける省エネを推進しています。

この機会にお得に取り換えて、省エネに取り組んでみませんか？
★お得にとりかえ！『とやま省エネ家電購入応援キャンペーン(第2弾)』★
対象の省エネ家電(エアコン・冷蔵庫・LED照明器具)・機器(高効率給湯器)
を購入された方に、最大4万円分※のキャッシュレスポイント等を交付。
(※まちのでんきやさん等の「地域協力店」で購入した場合、ポイント
交付額はさらに2倍！)

<詳しくはこちら>

<https://toyama-shoenekaden.jp/>

- EVを購入される方へ補助金を交付します！
＼令和5年度分の申請〆切が迫っています！／
EV(電気自動車)を購入する方に、補助金を交付しています。
補助額は1台あたり10万円！(国のCEV補助金への上乗せ)

<ポイント>

- ・令和5年4月21日から令和6年3月31日までに契約(売買契約又はリース契約、以下同じ)を締結した車両が対象
- ・契約後、申請に先立って、令和6年3月31日までに事前申込書の提出が必要

<注意>

- ・補助対象はEVのみ(PHEVは対象外)
- ・令和6年度実施分(令和6年4月1日以降に契約を締結した車両が対象)は補助額が5万円になるなどの制度変更あり(予定)

この機会に、ぜひEVの購入をご検討ください。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/100223/kensei/ev/2023evhojo.html>

- 冬期の油流出事故を防止しましょう！
暖房で灯油などを利用する冬期間には、例年、用水路や河川への油流出事故が多く発生しています。給油中はその場を絶対に離れず、バルブなどの閉め忘れに注意してください。また、除雪の際には配管の破損にも注意しましょう。万が一、油流出事故が発生したときには、市町村の環境担当課や消防署、県環境保全課など関係機関に至急ご連絡ください。富山県の豊かで清らかな水環境を守るため、皆様ご協力くださるようお願いいたします。

<問合せ先> 富山県環境保全課(水質保全係) TEL: 076-444-3146

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1706/bousaianzen/bousai/kj00003231.html>

- 宅配便を1回で受け取りませんか？
★★★自宅前に「宅配ボックス」を置いてみませんか？★★★
インターネット通販の拡大などにより、宅配便の急増とともに再配達が増え、CO2排出量や宅配ドライバーの労働時間の増加につながっています。宅配便をご利用の際は、受け取りやすい日時や場所を指定するなど、1回での受取りにご協力をお願いします。

<再配達を防止できる受取方法の詳細は、こちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/takuhai/saihaitatu.html>

<再配達削減のPR動画公開中！>

自宅以外での受取りや置き配の利用を呼びかける「ドラマ仕立て」のPR動画を公開中！ショート版(約20秒)の再生回数は9万回を突破♪
(動画はこちらから)

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/takuhai/video.html>

- フードドライブ常設窓口をご紹介します！

まだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう「食品ロス」。県では、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体などに寄付する、フードドライブを推進しています。食品を常時受付けている常設窓口をご紹介します！スーパーや公共施設など、窓口がどんどん広がっています！皆様のご家庭に「買すぎてしまった食品」や「もらったけれど余っている食品」など、寄付いただける食品がありましたら、ぜひお持ちください。フードドライブをやってみたい企業・団体からのお問合せもお待ちしております！

<詳しくはこちら>

<https://foodlosszero.jp/fooddrive/jousetsu>

■ やってみよう、「デコ活」アクション！

2050年カーボンニュートラルに向けた新しい国民運動『デコ活』がスタートしています。脱炭素だけではなく、豊かな暮らしも実現する、様々な「デコ活アクション」。あなたの暮らしの中にも、さっそく取り入れてみませんか？

やってみよう、「デコ活」アクション！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/action/>

<デコ活の「ツ」：つながるオフィス テレワーク>

テレワークを活用すれば、マイカー通勤に伴うCO2排出を減らすことができるほか、通勤時間を団らんや趣味の時間に使うなど、暮らしをより豊かにすることができます。

★通勤手段をマイカーから自転車や徒歩に替える「スマートムーブ」も、効果的なデコ活です！

・デコ活とは？

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/index.html>

・個人や企業・団体の「デコ活宣言」を募集しています！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/join.html>

・省エネライフキャンペーン 実施中！

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/eco-life/>

★中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）

中小機構北陸本部による「中小企業のためのSDGs対応専門家相談・派遣（無料）」のご案内です。

<詳しくはこちら>

https://www.smrj.go.jp/regional_hq/hokuriku/sme/consulting/index.html

<相談例>

- * SDGsをどうビジネスに活かしたらよいか
- * SDGsに取り組むとどんなメリットがあるのか。
- * SDGsを商品開発や販路拡大につなげたい
- * 自社の事業はどのSDGsターゲットに当てはまるか。
- * SDGsで社内人材の育成、モチベーション向上にどうつなげるか など

【連絡先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北陸本部 企業支援課

電話 076-223-5546

★【NEW】能力開発セミナーのご案内

高度な技能・技術の習得を通して、企業活動をリードする中堅層の技能者・技術者の育成を目的とした職業訓練です。

（例）空気圧機器の保全と省エネルギー対策技術、太陽光発電システムのメンテナンス技術 等

<詳しくはこちら>

<https://www3.jeed.go.jp/toyama/poly/zaishoku/index.html>

<受講申込書送信先> メール：toyama-poly03@jeed.go.jp

F A X : 0766-28-6931

<能力開発セミナーガイド2024>

<https://www3.jeed.go.jp/toyama/poly/zaisoku/h152qs000001usk-att/h152qs00000hsjz9.pdf>

【連絡先】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部
富山職業能力開発促進センター ポリテクセンター富山
TEL:0766-28-6901

★脱炭素経営の促進に関する各種ガイド

企業が気候変動に対応した経営戦略の開示（TCFD）や脱炭素に向けた目標設定（SBT、RE100）などを通じ、脱炭素経営に取り組む動きが進展しており、国際的なESG投資の潮流の中で自らの企業価値の向上や他者との差別化により、新たな取引先やビジネスチャンスの獲得が期待できます。環境省では、企業の脱炭素経営の具体的な行動を促進するため、各種ガイドを公表しています。

<詳しくはこちら>

<https://www.env.go.jp/earth/datsutansokeiei.html>

□ ■ _____ □

3. 募 集

□ ■ _____ □

★【NEW】富山県中小企業トランスフォーメーション補助金募集のご案内

—補助金の概要—

県では、物価やエネルギー価格の高騰等による厳しい経済状況の中にある県内事業者を対象に、エネルギー使用量、二酸化炭素排出量、機器稼働状況等の見える化により自社課題を見極め、課題解決のためDX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）を通して業務プロセス・事業構造の変革や最適化を図る意欲的な取組みを幅広く支援いたします。また、事業実施期間内に給与支給総額（月額）を前年同月比で3%以上引き上げた場合は補助率の引上げにより、支援を一層強化いたします。申請にあたっては、「補助金の手引き」や「オンライン申請の手引き」をよく参照のうえ申請ください。

<ホームページ>

<https://www.tonio.or.jp/info/20231214-xformation/>

<ちらし>

<https://www.pref.toyama.jp/documents/38378/chirashi2.pdf>

<補助金活用例>

<https://www.pref.toyama.jp/documents/38378/katsuyorei.pdf>

中小企業支援センター 経営支援課 経営支援グループ
富山県中小企業トランスフォーメーション補助金事務局からのご案内
<問い合わせ先>（受付時間：9:00～17:00 土日祝日除く）

TEL：076-444-5507

FAX：076-444-5486

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り3-1 富山電気ビルディング

※事務局では来訪による相談対応は受け付けておりませんのでご注意ください。

★「エコノワとやま」掲載企業・団体募集中！

県内のNPO法人等の環境保全活動に関する情報を集約・発信して環境保全活動を支援する参加型のホームページ「エコノワとやま」を運営しています。登録、利用に一切費用はかかりません。

ご利用希望の事業者・団体様は、お気軽に（公財）とやま環境財団までお問合せください。

<詳しくはこちら>

<http://tkz.or.jp/econowa/>

★「こどもエコクラブ」登録募集中！（（公財）日本環境協会ホームページ）
クラブ登録すると、賠償責任保険の対象になります！！

<詳しくはこちら>

<http://www.j-ecoclub.jp/>

★公益財団法人とやま環境財団 新規賛助会員募集中！！

<詳しくはこちら>

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/gaiyou01.html>

□ ■ _____ ■ □

4. 参考情報・お役立ち情報

□ ■ _____ ■ □

★【NEW】ひろがるカーボンニュートラル

～トップが語る脱炭素 脱炭素経営への取組～

脱炭素社会の実現は、一朝一夕にはできません。

また、誰かが頑張ればいいわけではありません。

2050年カーボンニュートラルをめざして、多くの取組が広がっています。

脱炭素社会の実現に向けて、すでに取組を進めている企業、自治体、団体のメッセージをお届けします。

<詳しくはこちら>

<https://www.env.go.jp/earth/carbon-neutral-messages/>

★企業向けパンフレット「脱炭素経営スタートガイド」を作成・発行しました！

<内容>

① 脱炭素経営が求められる背景

② 県内での脱炭素経営の取組事例紹介

③ 脱炭素経営を進める際に役立つ情報を項目別に紹介

<パンフレットPDF、その他の脱炭素経営を進める際に役立つ情報はこちら>

http://www.tkz.or.jp/carbonneutral_info/index.html

★二酸化炭素排出量の見える化のススメ

気候変動に関する国際的な枠組み「パリ協定」の発効、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル宣言など、脱炭素社会の実現に向けた動きが加速化しています。

脱炭素化には、エネルギー消費量の削減や再生可能エネルギーの導入などが考えられますが、まずは事業活動によってどれだけの温室効果ガスが排出されているか「見える化」を図る必要があります。

脱炭素の第一歩として、二酸化炭素排出量を把握してみましょう。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/sangyou/gascalculatation.html>

★地球温暖化対策に関する支援制度（補助金など）

太陽光発電などの再生可能エネルギー設備や高効率給湯器などの省エネルギー設備、次世代自動車の導入など、個人や事業者の地球温暖化対策に関する国・県・市町村等の支援制度（補助金など）をご紹介します。

<詳しくはこちら>

<https://www.pref.toyama.jp/1705/kurashi/kankyoushizen/kankyou/kj00006171/kj00006171-003-01.html>

○●○○○

・配信先変更・配信中止は tkz20@tkz.or.jp までご連絡ください。

・ご意見・ご要望は tkz20@tkz.or.jp までお寄せください。

・メルマガ新規登録者を募集しています！

メール配信ご希望の方は上記アドレスにメールするか、下記のリンクからご登録ください。

<http://www.tkz.or.jp/mailmaga/fmail/fmail1.html>

・過去に配信のメルマガジンはこちら

<http://www.tkz.or.jp/zaidan/mailmagazine.html>